

親愛なるゾンシヤンの皆様、

ゾントはこの 25 年間、女性と少女に対するあらゆる形態の暴力に NO と言うことに力を注いできました。私たちは、女性の 3 人に 1 人が暴力の犠牲になっていることを知っています。しかし、多くの場合、ジェンダーに基づく暴力は身体的

な暴力だけが連想され、身体的ではない他の形態が無視されています。**あまり目立たない暴力としては**、精神的暴力、ストーカー行為、強制結婚、ハラスメント、ネットいじめ、性的搾取、路上でのハラスメント、キャンパスでの性的暴行など、数え上げればきりがありません。



ジェンダーに基づく暴力に反対する 16 日間の活動と「Zonta Says NO」キャンペーンが始まるにあたり、思考を広げ、統計を超えて先を見据えていただきたいと思います。どんな統計も、暴力の被害に遭った女性や少女の個人的な話にはかないません。だからこそ、アメリカ東部で、TikTok で知られている **苦痛や暴力を表すハンドシグナル(手信号)を通行人に見せて救出された少女の話が**、私にはとても印象的でした。その通行人は、ただ乱暴な運転をしているというだけが気になったのではなく、少女と彼女のハンドシグナル(①手のひらを外に向け、②親指を手の中に入れ、親指を挟むように指を閉じる(上記の絵をご覧ください))を見て、すぐに行動を起こしました。少女はその数日前に自宅で拉致されました。通行人の行動により、彼女を連れ去った男性はこの罪で逮捕され、起訴されました。

私たちは、暴力のない世界を実現するまで、「NO」と言い続けます。あなたがどのようにして地域社会に変化をもたらしているのか、これからも伝え続けてください。すべての行動が重要なのです。

皆さんの活動を拝見し、来週火曜日に開催される「Zonta Says NO サミット」でお会いできることを楽しみにしています。イベントの詳細は以下でご確認いただき、お早めにご登録ください。完売のイベントにしたいと願っています。

敬具



シャロン ランゲンベック 博士
国際会長



ZONTA SAYS NO
TO VIOLENCE AGAINST WOMEN

オンライン サミット
11月30日
10米ドル

www.zontasaysno.com

The graphic features a black silhouette of a woman's profile on the left, the event title in orange and black text in the center, and a circular logo on the right with the text 'ZONTA SAYS NO TO VIOLENCE AGAINST WOMEN'.

11月30日(火)に**国際ゾントは、オンラインサミットを開催し**、女性や少女に対する暴力にNOと言うために、社会全体でどのように協力していくかを話し合います。ゲストスピーカーの生の声を聞き、インタラクティブ(対話型)ワークショップに参加して、人生を変えるような行動を起こして下さい。

登録料はお一人10米ドル(+手数料)で、手数料を除いた収益は、ジェンダーに基づく暴力に対処する世界的な取り組みを支援するため、ゾント女性財団国際奉仕基金に寄付されます。参加した会員は、この寄付金がゾント女性財団の「Every Member Every November」の寄付金総額にカウントされます。(下記のボタンから登録して下さい。)

[Register](#)

第1セッション: 12月1日午前0時から午前1時半(日本時間)

女性に対する暴力は男性の問題である

国際ゾンタと著名な教育者、作家、社会理論家であるジャクソン・カツ博士が、「女性に対する暴力はなぜ男性の問題なのか」という重要なテーマで対談を行います。

第2セッション: 12月1日午前5時から午前6時半(日本時間)

「Zonta Says NO」の行動を次のレベルに

国際ゾンタは、世界各地のゾンタクラブをお迎えして、インタラクティブ(対話型)ワークショップを開催します。世界中で行われている「Zonta Says NO」活動から学び、学んだ事や克服した課題を仲間のゾンシャンと議論し、クラブに持ち帰って「Zonta Says NO」活動を次のレベルに引き上げる準備をして下さい。

第3セッション: 12月1日午前10時から午前11時半(日本時間)

変化をもたらす若い声

サミットの最後には、世界各国のYWPA奨学金の受賞者の方々をお招きして、さまざまな形のジェンダーに基づく暴力について、そして若者がどのように変革に取り組んでいるかについて、魅力的で洞察に満ちた会話をさせていただきます。彼女たちのストーリーと変革への取り組みは、あなたを勇気づけることでしょう。

[2021年「Zonta Says No」のツールキットはこちらから](#)

ジェンダーに基づく暴力に対する国際奉仕プロジェクト の取り組み

ジェンダーに基づく暴力(GBV)は、女性の平等の妨げとなります。そのため、国際ゾンタの各奉仕プロジェクトは、女性や少女に対する暴力に取り組んでいます。

私たちのプロジェクトで期待される成果のいくつかをご紹介します。

- **100名のペルーの医療従事者が**、思春期の子どもにやさしい医療と、性的暴力への適切な対応についての研修を受けます。

- パプアニューギニアと東ティモールにおいて、プロジェクトで研修を受けた**医療従事者の少なくとも 70%** は、ジェンダーに基づく暴力の被害者への対応の強化に関する知識が 80%向上しました。
- **114 の子供クラブが** マダガスカルで設立され、学校や地域で暴力問題に対する意識を高めるための行動計画を実施しています。
- **約 300 万人(少年、少女、女性、男性)が**、児童婚の影響と別の手段、思春期の少女の権利、ジェンダー平等に関する集団教育や対話セッションに参加しました。

ゾンタ女性財団国際奉仕基金へのご寄付は、少女や女性に対する暴力をなくすために特別に計画されたプログラムに使われ、これらの期待を現実のものにします。

Donate

目に見えない形のジェンダーに基づく暴力に対処するための クラブと会員の取り組み

目に見えない形のジェンダーに基づく暴力に対処するため、地域レベルでの奉仕活動やアドボカシー活動を通じて、クラブや会員が大きな成果を上げています。以下の記事では、彼らの素晴らしい活動を紹介しています。

セブ II・ゾンタクラブとチャイルドリンク高校 Z クラブが ネットいじめ防止ビデオを作成

ネットいじめが若者に与える壊滅的な影響を考慮して、チャイルドリンク高校 Z クラブとセブ II ゾンタクラブ(フィリピン)は、ネットいじめに対するアドボカシープロジェクトに着手しました。2020 年、クラブの 40 人のメンバー全員が、ネットいじめの破壊的な影響を非常にわかりやすく説明するビデオを作ることを決めました。



このビデオでは、テキストメッセージ(携帯電話同士のショートメッセージ)、匿名の電話、インスタントメッセージ(パソコン画面上で文字で会話する)、ネットワークサイトの共有など、加害者が被害者に連絡を取るための多くの、そしてしばしば狡猾な方法を説明しています。ビデオの内容

は、被害者が経験する痛み、苦しみ、打ち砕かれた夢、意欲の減退、自分は十分ではないという気持ち、自信喪失、絶望感などを示しています。

チャイルドリンク高校 Z クラブの学生たちは、このアドボカシービデオが、ネットいじめが子供たちの意欲を損ない、夢を壊し、若者の未来に悪影響を与えるという非常に明確なメッセージを伝えることを願っています。

[ビデオはここからご覧いただけます。](#)

マルーチャー Inc ゾンタクラブは「Seeds of Change (変化の種)」を植える

5月22日、マルーチャー Inc. ゾンタクラブ(オーストラリア)は、ジェンダーに基づく暴力についてのコミュニティフォーラム「Seeds of Change (変化の種)」を開催しました。このイベントは、地元自治体と地元の大学がスポンサーとなって開催されました。クラブは、地元の家庭内暴力や家族内暴力の支援団体、警察、地域団体など9つの団体を招待し、状況を変える新しい方法や、行動を変えるために地域社会を巻き込む方法について話してもらいました。基調講演者は、アドボケーターであり、過去に「今年のオーストラリア人」に選ばれたロージー・バティ氏でした。



このフォーラムには、150人が対面で参加し、さらに50人がオンラインで参加しました。地元のテレビ、ラジオ、新聞がこのイベントを報道しました。

[貴方の「Zonta Says NO」の活動を紹介して下さい](#)

「女性に対する暴力に NO と言う」ことを誓約する

[ここから誓約書に署名する](#)



今年、私は

- ジェンダーに基づく暴力への関心を高めていきます。
- 暴力を受けた人を助ける法律をアドボケートします。
- 暴力の被害者への奉仕活動を支援します。

私と一緒に、女性と少女に対する暴力をなくすために、あなた自身の誓いを立てましょう。

www.zontasaysNO.com | [#ZontaSaysNO](https://twitter.com/ZontaSaysNO) | [#16Days](https://www.facebook.com/16Days)

祝う

25
30
40
50
60
70
75
80
85
90
95


ZONTA
INTERNATIONAL
celebrates
this month's
club anniversaries!



今月 100 周年を迎えたクリーブランド・ゾンタクラブ(5 地区 米国)、ジェームスタウン・ゾンタクラブ(4 地区 米国)、トレド・

見る

米国 UNICEF の最高慈善活動責任者の V. レネ・カッティング氏の[録画をご覧ください。](#)

フォローする



世界の女性たちの画期的な成果をフォローするには、[初の女性シリーズのインスタグラムをフォローして下さい！](#)

ゾンタクラブ(5地区 米国)の 皆様、おめでとうございます！
11月に節目の記念日を迎える
他のクラブについては、[Zonta News](#)をご覧ください。

もし見逃してしまいましたら、
ジェンダーに基づく暴力とネットいじめに関するゾンタ・アドボカシー・シリーズの [録画をご覧ください。](#)



国際ゾンタは、2022年6月25日から28日まで、ドイツのハンブルグで第65回国際大会を開催します。大会プログラムの一環として、ゾンタは「Inspiring Intelligent Impact」と題したワークショップシリーズを開催します。これらのワークショップの目的は、参加者に洞察力と実行可能なアイデアを提供し、クラブレベルでアドボカシープログラムやサービスプログラムで活用したり、個人の生活で活用したりしてもらうことです。テーマは「奉仕」、「アドボカシー」、「メンバーシップ」、「寄付金集めの活動」です。オンラインや対面ワークショップでのアイデアを今 www.zonta.org/Convention にお寄せください。

www.zonta.org





ソーシャルメディアを通じてゾントアの使命や活動を広めてください。

